

## 入院のご案内

Guidance of hospitalization

## 基本理念

地域の人々に信頼され、社会から必要とされる、  
安心と優しさの溢れる病院を目指します。

## 基本方針

1. 患者さん一人ひとりに寄り添いながら、適切で公平な医療を行います。
2. 在宅療養を推進し、地域包括ケアシステムを実現します。
3. 地域の医療機関や介護福祉施設と連携し、地域密着型の医療を構築します。
4. 人生の語り、物語に基づく医療（Narrative Based Medicine）を実践し、人間性豊かな医療人を育成します。



研修医、医学部学生、薬学部学生、栄養学部学生、看護学生、救急救命士、その他各職種の実習生が、それぞれの目的を持ち当院指導者の監督のもと研修・実習を行っています。

ご理解ご協力をお願いします。

## 患者さんの権利

- 1 公平で思いやりのある、最善の医療・看護・介護を受ける権利
- 2 十分な説明を受けた上で、自己の自由な意思に基づき医療を受ける、あるいは拒否する権利
- 3 プライバシーや個人情報の機密が保たれる権利
- 4 他医療機関の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利
- 5 自己の診療録（カルテ）の開示を請求する権利
- 6 健康の増進と病気の予防に関し、必要な健康教育を受ける権利

上記患者さんの権利を認識し、医療活動を行います。

## 患者さんへのお願い

- 1 ご自身の病状などの必要事項について、詳しく正確にお伝えください。
- 2 検査や治療の内容を十分に理解し、同意の上でお受けください。理解・同意できない場合は、その旨をはっきりお伝えください。
- 3 治療方針に従って、治療に専念するよう努めてください。
- 4 暴力をふるったり、暴言やセクシャルハラスメント、ストーカー行為があった場合は、状況により診療や入院をお断りします。
- 5 病院は敷地内禁煙となっています。喫煙はご遠慮ください。
- 6 医療費の支払い請求を受けた時は、遅滞なく速やかにお支払いください。



# 入院の手続きは？

## 予約入院の場合

### 外来診察室

入院決定、入院予約票交付

- 1 入院が決まりましたら、「入院予約票」をお渡ししますので、総合受付で入院の申し込みをしてください。



### 総合受付

入院案内の説明

- 2 ①入院前聴き取りおよび説明を実施します。不安に思うことお気軽にご相談ください。  
②入院の手続きに関する書類をお渡しいたします。入院当日に必ずお持ちください。

## 入院当日

### 総合受付

保険証・記載した書類の確認・提出

- 3 ご入院当日は、総合受付で下記の書類を提出していただき手続きをお済ませください。（記入内容の確認をいたします）
- ①入院申込書（兼入院治療費支払誓約書）注意事項をよくお読みください。連帯保証人には、この誓約書の内容をご理解いただき、必ず本人捺印をお願いします。
  - ②保険証・医療券など（提出が遅れますと、入院料金は自費料金となりますのでご注意ください。限度額適用確認証については入院当日に提出がなければ通常支払いとなります。）内容に変更が生じたり、資格がなくなった場合には、すぐに総合受付に届けてください。

### 病棟スタッフステーション

入院説明の後病室へ

- 4 病棟スタッフステーションで下記書類を提出し、手続きを済ませてください。
- 入院申込書の提出をしてください。

## 当日入院の場合

### 外来診察室

入院決定・入院手続きの書類説明

外来にて入院の手続きの書類の説明を行います。  
病棟スタッフステーションに必要書類をご提出ください。

### 病棟スタッフステーション

- 保険証・記載した書類の提出
- 入院説明の後病室へ

### ！ ご注意

\* 公費負担医療などに関する詳しいお問い合わせは、総合受付で承ります。

### ご案内

\* 入退院時の荷物の運搬は、カートが総合受付前にありますのでご利用ください。使用後は元の場所にお返しください。



# 入院に必要なもの

チェックシート



## →書類など

- 保険証、医療証（高齢医療受給者証・福祉医療券等・心身障害医療費受給者証・限度額適用認定証）など
- 入院申込書（兼入院治療費支払い誓約書）
- 個人情報の利用および保険外負担についての同意書
- 個室等利用申込書（同意書）
- 病室氏名表示・面会対応申請書
- 筆記用具
- 印かん

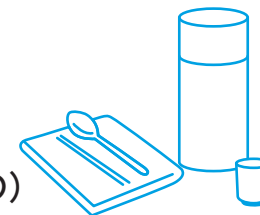
## →衣類

- パジャマ・寝巻き
- 下着

有料で入院セットをご用意しています。  
詳しくは、別で説明いたします。

## →食事道具

- はし
- スプーン
- コップ
- 水筒（小さめのもの）



## →日用品

- 上履き（すべりにくいもの）
- ティッシュペーパー
- バスタオル1～2枚
- タオル4～5枚
- 洗面用具



## →くすり

- くすりを服用されている患者さんは、そのくすりと説明書をご持参ください。  
おくすり手帳をお持ちの方はご持参ください。

## →その他

病状により上記以外のものをご準備いただく場合があります。



# 入院の過ごし方

## 外出・外泊

やむを得ない事由で外出・外泊を希望される場合は、主治医の承認が必要です。その都度、届出（書面）が必要です。病棟看護師長に申し出てください。

## 付添い

基準看護を実施していますので、付添いの必要はありません。なお、患者さんの精神面、病状などにより医師が必要と認めた場合は付添っていただくことがあります。詳しくは、病棟看護師長にご相談ください。

## 洗たく

- 1 コインランドリー（洗たく機・乾燥機）をご利用ください。（使用時間：8時～20時）
- 2 洗たく物の乾燥は、乾燥機をご利用いただくか、または、ご自宅にお持ち帰り頂き乾燥願います。洗たく干場はございませんのでご了承ください。
- 3 時間外のご利用は、他の患者さんのご迷惑となりますのでご遠慮ください。
- 4 大きな洗たく物は、ご自宅にお持ち帰りください。
- 5 洗剤は各自でご準備ください。

## 清潔

ご入院中は病状に応じて入浴や清拭、着替えをしていただきますので適宜面会にお越しいただき洗たくをお願いします。

## 消灯

21時です。



## 面会・見舞い

### 病棟面会時間

平日：13時～20時

土・日・祝日：10時～20時

- ①面会・お見舞いにお越しの方は、必ずスタッフステーションに申し出て、面会者届に必要事項をご記入ください。
- ②患者さんの病状によって、お見舞いをお断りする場合がありますのでご了承ください。
- ③発熱、せき、下痢、嘔吐などの症状のある方はご面会をお控えください。
- ④病棟にお越しの方は「咳エチケット・手洗い」にご協力ください。

※特別な場合を除き、20時以降の面会、お見舞い、患者さんへの電話の取次ぎは、堅くお断りします。

## お薬

ご入院中の方は、他の医療機関で処方された薬を服用されている場合、医師の指示に従いその薬を確認させていただきますのでご注意ください。

## 他医療機関受診に関わる注意

ご入院中の患者さんは、保険請求上の制約により他の医療機関は受診できません。独自で、他院に受診された場合は全額自費診療となります。



## 食事は？

1

当院は、基準給食を実施しております。自炊、病院外からの持込（出前等）は、治療の妨げとなりますので、一切お断りします。

2

入院中の配膳は次のとおりです。

**朝食… 7時30分配膳**

**昼食… 12時配膳      夕食… 18時配膳**

※病棟により若干の時間差がありますのでご了承ください。

3

お茶は各階、談話室に給茶器を設置していますので各自でご利用ください。



## 部屋は？

1

病室は4人部屋、個室があります。ご希望をお伺いしますが、都合により添えない場合や、疾病の内容や病状に応じて他の病室や病棟に移っていただく場合がありますのであらかじめご了承ください。

2

テレビ視聴は他の患者さんの迷惑になりますので、イヤホンのご使用をお願いします。テレビ、冷蔵庫のご使用にはカードが必要です。各病棟もしくは1階のコインロッカー横の販売機でお求めになれます。



## 入院中の過ごし方は？

1

入院療養中は、一日も早くご快癒されるよう職員一同努力いたしますので、病院の治療方針や、お願いする事項をお守りのうえ、療養に専念していただきますようお願いいたします。また入院される患者さんの病状は、多様です。お互いにゆずり合って明るい入院生活ができるように協力してください。

2

病状が急に変化したり、入院にあたってお分かりにならない事がございましたら、直ちに看護師等にお申し出ください。

3

携帯電話は、全館でご利用いただけます。通話をされる場合は、他の患者さんのご迷惑にならないよう、談話室でご利用ください。

4



**病院敷地内及び全館は禁煙となっております。**

喫煙されている方には、声掛けを行う場合がありますので、ご了承ください。

### 療養生活について

- ベッドの高さは、座って足がつく高さに調整しましょう。
- ベッドの上で立ったり、身を乗り出さないようにしましょう。
- 転倒予防の為に、ベッド柵の使い方を確認しましょう。
- ナースコールの位置、使い方を確認しましょう。
- 車イスに乗り降りする時は、必ずブレーキをかけましょう。
- 車イスから降りるときは足乗せ板を必ず上げましょう。足乗せ板に立つと危険です。

- 点滴台を押しながら歩く時は、ゆっくり歩きましょう。キャスターがついていますが、支えにされると危険です。
- スリッパは滑りやすく、脱げやすいので注意してください。できれば、安全な靴（かかとのあるもの）を使用しましょう。
- 消灯前にトイレを済ませましょう。
- 周りが暗いので心配な方は、遠慮なく看護師・介護士にお知らせください。尿器・ポータブルトイレを設置することもできます。
- 安全のために枕灯をつけておきましょう。



# 料金の支払いは？

## 1

支払窓口の取扱時間は次の通りです。

		お支払時間	お支払場所
平日	時間内	8：30～17：30	1階 会計窓口
	時間外	後日時間内にお支払いいただくか、銀行振り込みとなります	
土・日・祝日	終日		

## 2

入院費用は退院時、もしくは月をまたぐ入院時は毎月月末に締め切り、翌月10日に請求書をお渡ししますのでその都度お支払いください。

## 3

室料差額料金については保険の適用とはなりません。この料金は当院の諸料金規定によります。

## 4

診療諸経費は、第三者行為の場合であっても患者さんご本人が債務者となります。

## 5

クレジットカードによる支払いも可能です。

※一部ご利用いただけないカードもあります。

## 6

その他、診療費などに関するお問い合わせは、病棟事務にお申し出ください。

### 室料差額

- 1 室料差額料金は、ご利用日数分を全額自己負担とさせていただきます。  
(例)  
1泊2日で入院された場合の差額料金は2日分の計算となります。
- 2 部屋は、都合によりご希望に添えない場合があります。
- 3 疾病の内容や病状に応じて、他の病室や病棟に移っていただく場合がありますのであらかじめご了承ください。



## 退院する時は？

1

午前中の退院をお願いしております。  
退院は、主治医ならびに看護師の指示に従ってください。

2

退院日に、入院費用などの精算をいたします。請求書と退院許可証をお渡しいたします。1階会計窓口で料金をお支払いください。退院許可証と領収書を病棟スタッフステーションまでご提出ください。

3

退院時の処方薬のお渡しは、精算終了後となります。

4

休日に退院される方（事前に退院がわかっている場合）は、前日に請求書をお渡しいたしますので手続きを済ませてください。なお、急遽退院の場合は、後日郵送いたします。

5

退院決定後に処置、投薬があった場合、退院後に追加請求となります。

### 患者相談窓口

入院されたことをきっかけに、さまざまな心配事や問題が起こることがあります。どうぞ、お気軽にご相談くださいませ。

面談をご希望の方は病棟看護師に声をかけていただきましたら、病室までお伺いさせていただきます。すぐにお会いできないこともありますので、事前にご連絡ください。

例えば、このような場合にご相談ください

- 退院後の生活や介護などに不安があるとき
- 入院費や生活費など、経済的な不安があるとき
- 福祉制度やサービス、手続きなどがよくわからないとき
- 介護保険の申請や利用できるサービスについて知りたいとき
- 心配事があるけれど、病院のどこに相談すればいいかわからないとき



## 診断書・証明書は？

診断書、諸証明書が必要な場合は、総合受付にお申し出ください。  
書類作成には、受付後2週間程度の期日が必要となりますのでご了承ください。



## 駐車場は？

入院中は、病院駐車場への自家用車の駐車はご遠慮ください。





# 安全な入院生活のために患者さんへのお願い

安全な医療・看護を行うためにお名前を確認することがありますので、すべての患者さんにリストバンドの装着をお願いしています。また、入院中は患者さんの氏名（フルネーム）を表示させていただきます。なお、プライバシー保護の観点から病室前の氏名表示を望まれない患者さんは、入院時にその旨を「病室氏名表示・面会対応申請書」にご記入いただき、ご提出ください。

医療を安全に受けていただくために、ご本人であるかの確認を患者さんご自身にお名前を名乗っていただいていますので、ご協力をお願いします。

## 転倒・転落防止について

入院による生活は、住み慣れた家庭とは異なり環境が変化しています。年齢・病気やけがによる体力や運動機能の低下により、思いがけずに転倒したりベッドなどから転落する危険性があります。上履きはすべりにくいものをご用意ください。

※ご家族へ

患者さんに転倒・転落の危険がある時は、ご家族に付き添っていただいたり面会を多くしていただくなど、ご協力をお願いすることがあります。



# 院内感染防止についてのお願い

1

感染症で入院される場合は、院内感染予防のために個室への入院、行動の制限をお願いすることがあります。また、医療スタッフが、手袋やマスクなどを着用して診察や治療、看護をさせていただくことがございますのでご了承ください。

2

病院には、いろいろな感染症の原因になる微生物が存在します。療養生活においても、手洗い、咳エチケットなど衛生習慣の励行をお願いします。

※ご面会にこられた方もご協力をお願いします。

3

患者さんに使用した針などで、職員が針刺しを生じた場合は、職員の健康管理のために血液や体液で感染する可能性がある微生物の検査をさせていただきます。この際の検査費用は病院が負担します。ご協力をお願いします。



# 災害時は？

**1**

避難の際は、次のことに注意してください。

- ❗ 病院職員の指示に従い、単独行動は絶対とらないでください。
- ❗ お互いに助け合い、落ちついて行動してください。
- ❗ エレベーターは利用しないでください。
- ❗ 動けない患者さんは、看護師、職員で移動します。

**2**

火災を発見した場合は、大声で同室の方や職員に『火災』を知らせてください。



## その他

- ❶ 窓際に物を置かないでください。また、窓から物を投げたり、身を乗り出さないでください。
- ❷ 貴重品や必要以上の現金は、持ち込まないでください。万一、お持ちの際は各室に備え付けの「セーフティボックス」をご利用いただくなど各人でご留意ください。盗難、紛失などについて病院は、責任を負いかねます。鍵を紛失の場合は500円実費弁償いただきます。
- ❸ 携帯電話の通話は、談話室をご利用ください。
- ❹ スタッフステーション、カンファレンスルーム、処置室、他の病室等へは、許可がない限り入らないでください。
- ❺ 患者さん同士の金品の貸し借りはしないでください。万一のトラブル発生時、病院は責任を負いません。
- ❻ 病院の建物、備品を傷つけたり、勝手に持ち出さないでください。器物破損、盗難等で警察に通報する場合があります。また、実費にて弁償していただきます。
- ❼ 職員への御志、贈答などのお心遣いは、固くお断りします。
- ❽ 患者さんが廃棄されるゴミは、個々で仕分けをし、清掃係員にお渡しいただくか所定のゴミ入れに分別して廃棄してください。面会・見舞いなどで発生したゴミは、極力お持ち帰りください。
- ❾ 院内感染予防の観点から、面会制限をさせていただくことがあります。
- ❿ 大勢での面会、他の患者さんへの迷惑行為、室内での飲酒・喫煙は固く禁止しております。

以上のような事項をお守りいただけない場合や、職員の職務上の指示に従わず秩序を乱される方、あるいは、他の患者さんの療養を妨げ迷惑をかける方は、強制退院（退去）となりますので、ご注意ください。



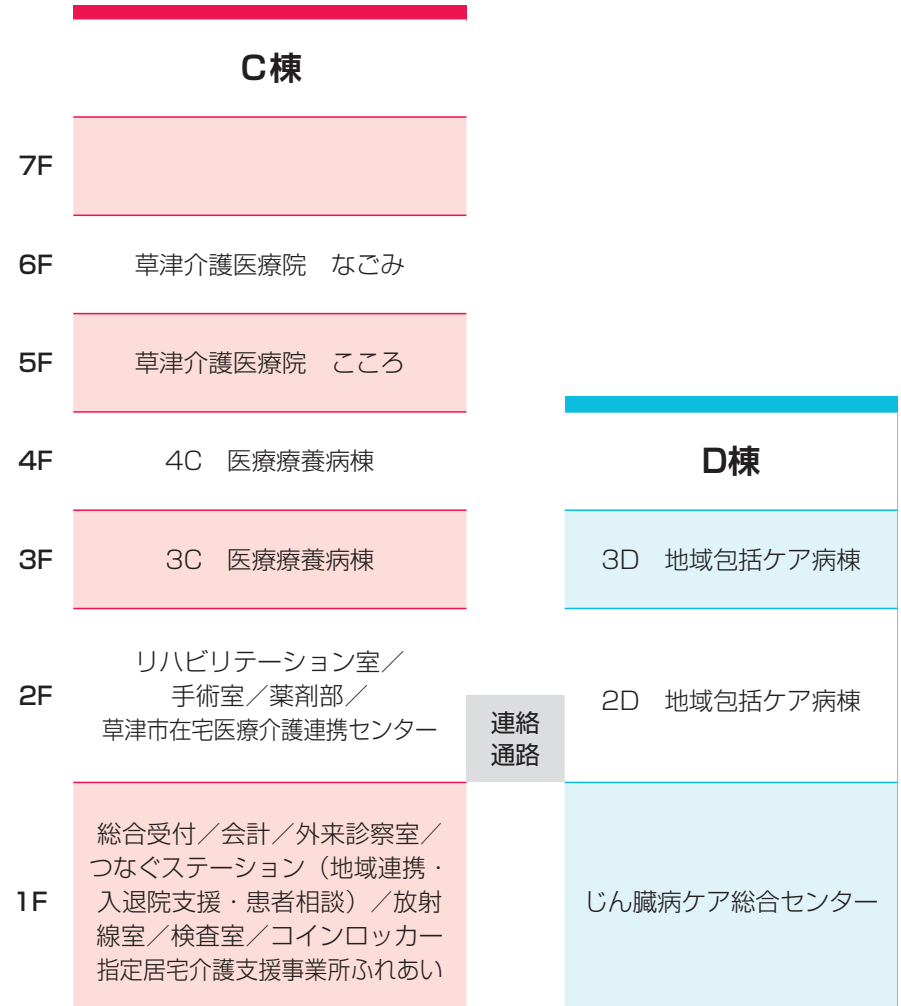
## 施設・設備

設備	場所	利用可能時間	備考
給茶器	各階	終日	お湯・お茶
コインランドリー	各階	8:00 ～ 20:00	テレビカードが必要
テレビ・冷蔵庫	病室	終日	テレビカードが必要
テレビカード販売機	2D、3D、 1階 コインロッカー横	終日	
テレビカード払い戻し機	1階 コインロッカー横	終日	
コインロッカー	1階	終日	
訪問散髪			病棟スタッフにお問い合わせください
その他	淡海医療センター内	ローソン、ATM(滋賀銀行)、 レストラン	

\*営業時間は都合により変更することがあります。



## 院内案内図






**社会医療法人 誠光会**  
**淡海ふれあい病院**

〒525-8585 滋賀県草津市矢橋町1629-5  
 TEL 077(516)2121(代)  
<https://www.kusatsu-gh.or.jp/>

### 交通

- ・ JR南草津駅下車（西口）近江バス「淡海医療センター」下車すぐ
- ・ シャトルバスを運行しております
- ・ 病院を利用するみなさんは専用駐車場をご利用ください